

令和6年度
トイレカー仕様書

川越地区消防組合

総 則

この仕様書は、川越地区消防組合（以下「当組合」という。）が、令和6年度に整備するトイレカー（以下「車両」という。）について必要な事項を定めるものとする。

1 概 要

- (1) この車両は、令和6年製の2輪駆動ワンボックス型のシャシを使用し、個室トイレを設置するものとし、各部の構造および装置等は堅牢で耐久性があり、消防活動での使用に十分耐えうるものであること。

また、必要な附属品、器具を装備する車両として本仕様を満たすものであること。

- (2) 本仕様書によるもののほか、「道路運送車両法（昭和26年法律第185号）」および「道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）」の各条項に適合し、緊急自動車として承認が得られ、車両は常時登録された車両総重量の状態において十分耐え得るものであり、かつ、本仕様書を十分満足するものでなければならない。

- (3) この車両の艤装前に、次の関係書類を作成して当組合の承認を受け、承認後に艤装着手すること。

承認図 2部

ア 艤装工程表

イ 艤装5面図

ウ 電装配線図

エ 車両諸元表

- (4) 完成検査は次により行う。

艤装変更等があった場合は、随時当組合と調整のうえ指示後に行い、完成検査は、艤装完了納入時に行う。なお、検査は当組合の指示に従って受けるものとする。

艤装完成納入時には、次の書類を提出しなければならない。

ア 完成図書・・・2部

(ア) 艤装外観5面図（承認図を修正したもの）

(イ) 艤装電装配線図（承認図を修正したもの）

(ウ) 積載品取付図（承認図を修正したもの）

イ 添付書類・・・2部

(ア) 附属装置取扱い説明書

(イ) 写 真（車両の上部、両側面部、後部、工程写真）

ウ シャシ関係書類等

(ア) 自動車検査証 1 部

(イ) 自動車損害賠償責任保険証明書 1 部

(ウ) リサイクル券の写し 1 部

(エ) シャシ取扱い説明書 1 部

(オ) シャシのカタログ 1 部

(カ) 保証期間明細書（シャシ・ぎ装・積載物品） 1 部

(キ) その他、当組合が指示するもの

2 シャシ仕様は次によること。

(1) 車両諸元関係

ア シャシおよびエンジン

このシャシおよびエンジンは次によるものとし、登録された車両総重量の状態において、十分に耐えられる強度および耐久性のある構造とする。

- (ア) 年 式 令和6年式
- (イ) エンジン ガソリンエンジン
- (ウ) 形 状 スーパーロングボディ、ハイルーフ、ワイド幅
電子制御7速または6速オートマチック
定員2名以上 2輪駆動 ABS装置付
パワーステアリング付、寒冷地仕様
- (エ) ホイルベース 3,000mm程度
- (オ) エンジン最高出力 150PS程度
- (カ) エンジン排気量 2,600cc程度

イ 車両諸元

艀装完成時において車体寸法等は、次のとおりとする。

- (ア) 全長は、5,400mmを超えないこと。
- (イ) 全幅は、1,900mmを超えないこと。
- (ウ) 全高は、2,500mmを超えないこと。
- (エ) 車両総重量は3.5t未満とする。
- (オ) ドア枚数は4枚とする。

ウ 電装品

- (ア) 電装装置は、直流12Vマイナスアース式とする。
- (イ) バッテリーは、80A以上(80D26R)とする。
- (ウ) オルタネーターは12V100A以上とし、レギュレーターはオルタネーターに適合するものとする。
- (エ) キャブ内に12V電源プラス、マイナス、ACC、およびON、車速信号、バック信号の取り出し端子台を設けること。

エ 取付品および取付装置

(ア) このシャシには、次の附属装置を設けること。

- | | |
|-------------------------|----|
| ① フロントエアコン | 1式 |
| ② リアクーラー | 1式 |
| ③ SRSエアバック(運転席及び助手席) | 1式 |
| ④ LEDヘッドランプ | 1式 |
| ⑤ LEDフォグラмп | 1式 |
| ⑥ サンバイザー | 1式 |
| ⑦ サイドバイザー(左右) | 1式 |
| ⑧フロアマット(全席) | 1式 |
| ⑨ ABS(アンチロックブレーキシステム)装置 | 1式 |
| ⑩ マップランプ(助手席) | 1式 |

⑪ 泥除け	1 式
⑫ AM/FMラジオ	1 式
⑬ 防水シートカバー	1 式
⑭ ドライブレコーダー	1 式
⑮ UVカット断熱プライバシーガラス	1 式
⑯ デジタルインナーミラー	1 式
⑰ コーナーセンサー	1 式
⑱ 予備キー	3 式

(2) キャブ関係およびシヤシ艤装関係

- ア キャブは安全に乗車できる2名乗車（前2人）ワンボックス型とすること。
- イ 座席に防水性能を有するレザー等の保護カバーを取付け、エンジンルーム点検時に助手席シートを持ちあげた場合に、純正仕様同様位置で固定できること。
- ウ 乗車人員の乗降時および走行時の安全のため、「手摺り」または「握り棒」を取付けることとし、各座席には「シートベルト」を設けること。
- エ 乗車人員の乗降時に塗装が剥がれやすい箇所には、保護板等を張り付けるものとする。
- オ 燃料タンクの容量は65リットル以上とする。
- カ 運転席と助手席の間に、書類（A3版書籍）入れ、携帯電話及び携帯無線機の収納スペースを設けること。
- キ 運転室後部に運転室とトイレ室を仕切る防音性を有した壁を設けること。

3 この車両に積載するトイレおよび艤装仕様は次によること。

(1) トイレ

- ア メーカー 日本セイフティー(株)
- イ 品 番 ラップボン・トレッカーWT-4
- ウ 台 数 2台
- エ 付 属 品 専用消耗品（フィルムロール・凝固剤・流せるウェットティッシュ）4式（男性用、女性用の予備を含む）

(2) 車両

- ア 車両右側に個室を男女各1部屋設けること。なお、男女を仕切る壁は防音性を有したものとする。
- イ 各トイレ個室にリアクーラーからの吹き出し口を延長すること。
- ウ 各トイレ個室窓側はブラインドを設置し、換気扇を設けること。（スイッチは各部屋の入口付近に設けること）
- エ 各トイレ室にはトイレ用擬音装置を設け、快適に使用できるようにすること。
- オ 各個室は幅90cm以上、奥行120cm以上を確保し、天井にはLED照明を設けること。（スイッチは各部屋の入口付近に設けること）
- カ 各個室の扉は外開きとし、中から施錠ができるようにすること。施錠状態は外から確認できるようにすること、
- キ 各個室内にゴミ箱（自動開閉式）を設置すること。

- ク 各個室に100Vコンセントを設けること。
- ケ 各トイレ室にトイレ設備に付随する消耗品等を収納できる棚を設けること。
- コ 車両後部の床はロンリウム貼りとし、水拭き等の清掃ができるようにすること。
- サ トイレ室以外の窓は、濃いフィルム貼りとする事。
- シ 女性用トイレの前室に防火衣、防火帽等を脱着できるように、壁に十分な強度（耐荷重7kg以上）を要した衣類掛け用フックを必要数設けること。
- ス 女性用トイレのスライドドアに目隠し用のカーテン（防災）を設置すること。
- セ 男性用トイレのリアハッチに目隠し用のカーテン（防災）を設置し、リアハッチには防火衣及び防火帽等を脱着できるように、衣類掛け用ステンレス製のバーを設置し、バーにはチューブ入りS字フックを必要数取付けること。（別途協議による）
- ソ リアバンパーには、標準ステップを備えるほか、車内に収納することができる折り畳み式の足場台を設けること。
- タ リアハッチに照明を設け夜間でも容易に乗り降りができるようにすること。

(3) 手洗い器

- ア 各トイレの入口付近に手洗い器を設けること。
- イ ポリタンク式の清水タンク50L、汚水タンク50Lを設け、容易に取外しできるようにすること。（男女共用）
- ウ 清水タンクに接続した水中ポンプを設けること。
- エ 清水タンクは、可能な限り給水口などにより水道から容易に給水できる構造とすること。
- オ 汚水タンクは、残量が目視できるように表示を設け、可能な限り排水口にホース等を接続し排水できる構造を設けること。
- カ 手洗い器の上部に振動で割れにくい鏡を設けること。
- キ 手洗い器の天井付近に照明を設けること。（スイッチはON/OFF/ドアとすること）

(4) 電装関係

- ア 乗員室及びトイレ室を有効に照らせる位置にLED照明を設置すること。
- イ 上部に薄型赤色警光灯（利他 CVS10R）を設けること。
- ウ 電子サイレンアンプ（大阪サイレン製TSK-D251）を取付けること。
 - ・音声合成（任意5種類）を内蔵すること。
- エ バッテリー管理者を設置し、交流電源用充電配線を、後部の容易に視認できる位置に施し、蓋付き（防水・防塵式）でマグネット式コネクターを取付け、充電中は容易に取外せる構造とすること。なお、交流充電器は車両用12V対応とすること。
- オ キャビン内の配線およびヒューズボックス、リレーボックス等は、乗降時及び活動時に支障のない場所に設けること。
- カ 各ケーブル類は余丁を持たせた長さとし、各スイッチ部には表示プレートを取付けること。
- キ 車内に正弦波インバーター1000Wを設け、運転席付近及び、トイレ室にコンセントを設けること。インバーターはACC連動とすること。
- ク リヤタイヤ付近にLED路肩灯（利他 CL-0A3D12）を設けること。スイッチはスモール連動とすること。

4 標示文字

- (1) 記入文字の名称、配置及び大きさ等は、次によるものとする。

記入箇所	記入文字	文字色	文字サイズ（縦×横）	備考
車両側面・後面	川越地区消防局	白色	10 c m×10 c m程度	
	KAWAGOE FIRE DEPT.	白色	状況に応じたサイズ	

- (2) 文字の記入は次によること

ア 文字は、カッティングシートによる丸ゴシック体とすること。

イ 文字の記入はすべて左書きとすること。

ウ カッティングシートは、耐候性にすぐれた材質とすること。

エ 法令等に抵触しない限り、白色のカッティングシートは反射シールとすること。

オ 文字のサイズ等は、貼り付け面の構造等で変更は可能とする。

カ その他詳細は、当組合との協議による。

- (3) 「消防章」直径150ミリメートルをフロントパネル中央に取付けること。

5 塗装関係

- (1) 車両の塗装は、化学薬剤等により十分なサビ落とし（プライマー、パテ、サーフェイサー）後、朱色で3回以上吹きつけを行い、経年により変色することのないようにすること。

6 納入期限等

- (1) 納入期限は、令和7年3月17日（月）までに当組合に納入すること。
- (2) 納入は、か装完成検査終了後、新規登録して納入する。なお、受注者は必要と認める検査及び車体検査整備等を代行し、その費用は車両価格に含め、リサイクル費用は受注者負担とする。
- (3) 自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税は当組合が別払いするので、納車時請求書を提出すること。
- (4) 緊急車両の手続きは、当組合で行うので、関係書類（譲渡証明書、図面）を速やかに提出するとともに、納入日の20日前までに新規登録し、車検証の写及び車両4面写真（前後左右）を提出すること。
- (5) 仕様の本拠の位置は、「川越市神明町48番地4 川越地区消防組合」とすること。
- (6) 燃料は、満量とし納入すること。

7 その他

- (1) 車両の納入時に専門技術員を派遣し、該車両の取扱いおよび点検・整備についての技術指導を行うこと。また、小型動力ポンプの取扱い説明・装備品の取扱いについての技術指導を行うこと。
- (2) シヤシ・艀装・装備品の保証期間は、メーカーの保証基準によるものとする。
なお、保証期間後といえども、設計、製作および材料不良等に起因する故障問題が生じた時は、受注者が無償により是正修復するものとする。

- (3) 取付品、積載品および附属品は、仕様書で指定するもののほか、公表された標準品は全て納入すること。
- (4) この仕様書の解釈について疑義が生じた場合または変更を生じた場合は、全て当組合の指示を受けなければならない。
- (5) 担当 消防局 警防課装備担当
電話 049-222-5891
FAX 049-224-2211
メール keibou@119kawagoechiku.jp